

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

記入年月日:令和2年2月29日

		チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			国が定める基準以上の広さを確保
	2	職員の配置数は適切であるか	○			国が定める基準以上の職員数を配置
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			上がりかまち等必要な箇所には手すりを設置
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			2回/年職員に向けての目標設定実施
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			第二校は今年度より実施
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第二校は外部評価未実施
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修補助費支給など研修を推奨している 就業時間内での研修参加も実績多数あり
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			少なくとも半年に一度の保護者面談等実施
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		全てのお子さん共通の特定のアセスメントツール未使用
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			様々な要素を取り入れたレクリエーションを毎週実施
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日にはできないようなことを積極的に長期休暇に実施 (例:プール活動や公園、外出、旅行など)
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			その子の個性に合わせて、課題を提供
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝ミーティングを行い、今日の支援内容の確認や今日の目標を設定している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		ミーティング・振り返りは朝に実施。 特記事項ある際には、ノートへの記入等で対応
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別支援記録など適宜記入
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定められた頻度でのモニタリングの実施
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		送迎時・電話等で連絡を行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケア児の実績なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	小学三年生以上の受け入れのため未実施
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			今年度1名、就労支援事業所へ移行。情報提供書を作成
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		交流が苦手なお子様もあり、未実施 法人内別の児童発達支援などとの交流はあり
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			管理者は長崎市自立支援協議会研修班のとりまとめ役として活動中
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			必要に応じて、電話連絡等でしろやまでの様子の伝達等を行っている
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			年に一度の保護者向け勉強会を実施 (R2.3開催予定もコロナウイルスの影響で延期 公演予定:子供の褒め方・しかり方の基本)
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者が交流する場合は保護者参加型イベントの後に実施。しかし、保護者会は未運営今後の課題。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			半年に一度程度しろやま新聞発行 定期的にHP更新
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		出来た農作物をご近所に配るなどは実施。 招いてはいない。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			HPIに公開
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			国で定められた頻度の訓練実施
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束の実績なし
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		アレルギー調査は行っている。アレルギーのあるお子様に対象の食べ物を提出しないように配慮している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			R2.2.24法人研修でもインシデント研修実施